



NOANOSATO

野愛の里 2023



自然栽培農園 【2023】

【1～3月】 畑の準備



スーパーフード・アピオス 産直市に出荷



ヤーコン 産直市に出荷



ニンニク生育中



みずみずしいヤーコン～畑で食べてみる



【4~5月】

アピオス畑に支柱を立てる(黒マルチと草マルチ)



支柱間にネットを張って準備完了



土の中に保存しておいたアピオス、もう芽が出ていた 芽が折れないように、約900個定植



ヤーコン、生姜畑の準備



ヤーコンの球根、掘り起こして植える約250個



いくつか果樹を植える



果樹苗 (写真左から)

- あんず平和
- いちじくドーフィン
- くり丹沢
- さかき
- みかん宮川早生Ⅰ
- みかん青島
- みかん小原紅
- みかん宮川早生Ⅱ
- レモネード
- 小みかん
- ラズベリー
- アボガド2(実生)



豊穡の女神・お色直し

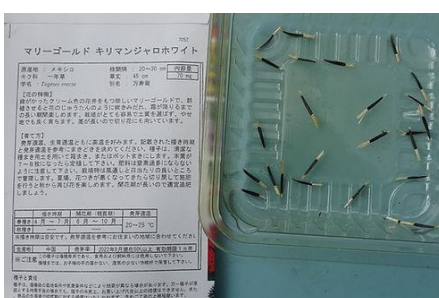


雨上がりの虹



いろいろな野菜・ハーブ・花の種を植えてみる





ひまわり畑の種



自家採取したオクラの種



※(結果)

自然栽培・放任状態だったため、雑草の中で育ち、葉菜・根菜とも少量しか採れなかった。ヒマワリはほとんど大きな花を咲かせ旺盛でした。オクラは本体が枯れるまでよく収穫できました。

生姜の保存に半分成功、もう芽が出ていた (昨年収穫した生姜を発砲に入れ冷蔵庫の上で保存)



足りないので、今年も高知生姜の師匠から追加購入 5月初日、生姜植え終わる



今年は農場を楽園に! 想うように整備できたらなあ...時々飯ごうでご飯を炊いて昼食...焦げている



サツマイモ畑 畝の整備



サツマイモ畑 マルチ張り完了



フェンスを3重に、周りにトウガラシ、猿よ来ないで



陸モチ米とヒマワリの種を蒔く



毎年イイ香りを届けてくれるオガタマノキの花



ヒメリンゴ?、少しは成っている



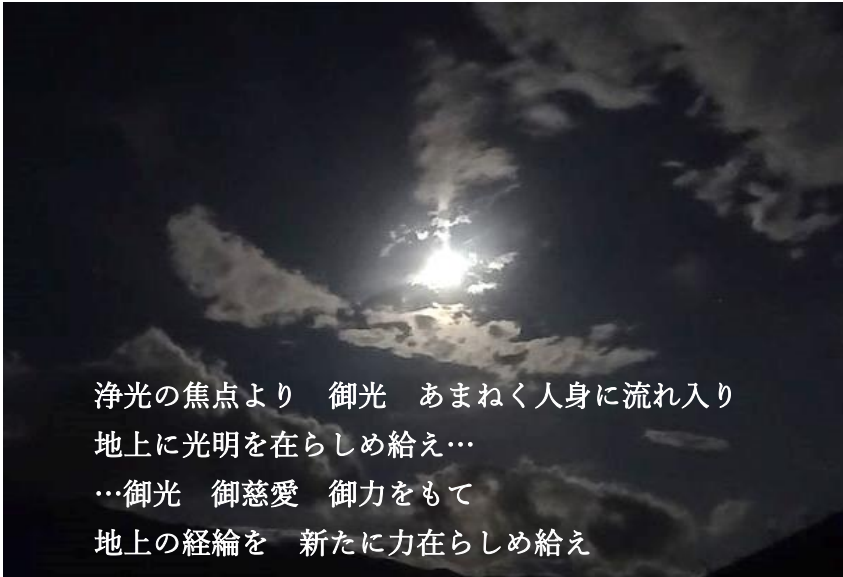
色づきはじめてキイチゴ



キイチゴに交じって、もしかしてアケビ?



5月の満月、ウエサク祭



浄光の焦点より 御光 あまねく人身に流れ入り
地上に光明を在らしめ給え…
…御光 御慈愛 御力をもて
地上の経綸を 新たに力在らしめ給え

満月の日に、草木はよく伸びる



※ウエサク祭とは、毎年5月の満月の夜に、ヒマラヤ地方で行われる聖祭。古今の聖者方が来臨し、祭りに集う巡礼者たちを祝福され、地球の進化経綸を強力に推進される。(宗教ではない)マイトレイヤーの祈願が詠唱される。世界中のヒマラヤ密教行者たちが意識的に参加され、日本では地球霊王を祀るクラマ山で毎年開催されている。

伸びるアピオス



葉を広げるヤーコン



芽を出した生姜



みかんの花が咲いている



あんずの実ひとつ



アボガト健在



芽を出しはじめた野菜たち



※このまま強く成長してくれればと願うも、2か月後には雑草たちの勢いにまみれて実らぬもの多し。

あぜ道に移植したススキたち



ニンニク収穫間近



小夏(こなつ)の実とつぼみ



香る小夏の花



小夏の収穫…ミキサーで「さわやか小夏ジュース」に（牛乳を加えるとまろやかになります）



羽衣ジャスミンも香る頃



大きくなり出したウメの実



色づくビワの実



果樹の追加分植 実がつくのは3年？5年？10年？



○ぶどう BK シードレス ○アメリカンチェリー ○清水白桃 ○南高うめ ○木頭ゆず ○甘夏みかん



オリーブ

○ルッカ

○ミッション

○ネバディ
ブロンコ

○コロネイキ

○ベルダーレ

○アルベキナ

○シプレッシーノ



ブルーベリー（左から）

<ハイブッシュ系>

- デキシー
- シェラ
- ブルーレイ

<サザンハイブッシュ系>

- ジョージアジェム
- レノア
- サザンオニール

<デビッドアイ系>

- キャラウェイ
- ブルーシャワー
- ホームベル
- フロリダローズ

(ブルーベリー手前から順同上)

(オリーブ)



※オリーブは、「平和」「英知」「豊穡」を象徴する聖樹です。

「ノアの大洪水」として知られる物語があります。

…時に世は神の前に乱れて、暴虐が地に満ちた。すべての人が地の上でその道を乱したからである。そこで神はノアに言われた。

「わたしはすべての人を絶やそうと決心した。…あなたは…箱舟を造り…あなたと家族とはみな箱舟にはいりなさい。…わたしは40日40夜、地に雨を降らせて、わたしの造ったすべての生き物を、地のおもてからぬぐい去ります。…」ノアはすべて主が命じられたようにした。

…こうして…洪水が地に起こった。…水は…地にみなぎり…山々は全くおのおわれた。…陸にいたすべてのものは死んだ。…

(大洪水から約 8 か月後) …水はしだいに減って…山々の頂が現れた。ノアは…それから7日待って再びハトを箱舟から放った。ハトは夕方になって彼のもとに帰ってきた。見ると、そのくちばしには、オリーブの若葉があった。ノアは地から水がひいたのを知った。

…箱舟から出たノアの子らはセム、ハム、ヤペテであった。…全地の民は彼らから出て、広がったのである。…ノアは洪水の後、なお350年生きた。ノアの年は合わせて950歳であった。(旧約聖書・創世記、第6～9章)

サツマイモの苗を植える



- 紅はるか 67
- シルクスweet 40
- 安納芋 20
- 鳴門金時 5



サツマイモ苗132本、斜め挿しと垂直射し
フェンスの内側周辺にはヤマ芋、ジャガイモ
外周にはアピオスの親芋を植えてみる

オリーブの花香る



三日月と金星



愛の惑星ヴィーナス

キウイの花が咲く



すぎな採集⇒スギナ茶づくり



美容と健康に

ニンニクの収穫 (昨年10月植)



自然栽培では大きささまざま 約1千個収穫



収穫できたニンニク・白い「ガーリック」…あまりキツイ匂いはなく、自然な味わい、滋養強壮に!!



【6月】

ジャンボニンニクの花



青梅



ブルーベリーの実



サザンオニールの実が大きく、一番甘かった



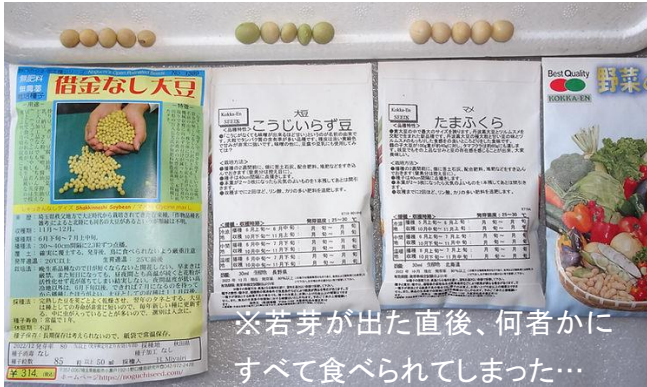
アピオスの花



今年は6月中旬に花が咲き始めたアピオス



大豆、3種類、直播する



サツマイモの葉が茂り出した



ずっとと姫リンゴだと思っていた、実はスモモ？ネクタリン？ 何年振りか、大きな実がなりました



【7月】

7月の満月



7月初旬、スモモ収穫、熟しているほど果汁が多く甘い



アピオスの花摘み、夕方ひぐらしが鳴きはじめた



咲きはじめたヒマワリの花



セミの成虫誕生を見た（卵から孵化して地中で7年過ごし、地上に出てからは2週間程度の命だとか）



▲7月下旬、サツマイモ畑一荒らされる。圃の入口近くから、順序よく5本、何本かは根元からちぎられていた。お芋は掘り起こしていなかったの、茎に土をかぶせて整備。猿の仕業としたら、どこから入ったのか、有刺鉄線のフェンスを飛び越えたのだろうか。ふと、カラスかもしれないと思って、ビニールテープを張って CD をぶら下げてみる。フェンス周辺にトウガラシと汁をまく。

▲ブルーベリーも根からおがされていた。こちらは猿のいたずらだ。4本ほど掘り起こされて投げ捨てられていた。枝が折れているのはしょうがないけど、再び埋め返し成長を祈るしかない。
▼それにしても、今年の夏は異常なほど暑い。農作業は汗だく。長時間は無理。いくつかの野菜は、草取りが追いつかず、放任栽培になっている。

【8月～9月】

大空を飛ぶ鳥の群れ



ジャスミンの花を摘んでお茶に



去年は見なかった小鳥の群れが近くに来ている



ヒマワリの種を食べに来たカワラヒワ



雑草にまみれても伸びてゆくオクラ



9月にまた、スモモの花が咲いている



自然栽培は雑草との戦い？



あえて何も、自然と戦うことはない!!



[畑の雑草を調べてみた⇒PDF](#)

【10月】

10月上旬 ニンニク畑耕運 マルチ張り 10月中旬 昨年のニンニクを種として植える 約 2000 個



定植後、猿？にマルチの上を歩かれてはがされる



定植して5日後には、もう芽が出て来た



大きく育ったショウガ



勢い良く伸びているヤーコン、きれいな葉を摘み取ってヤーコン茶に



今年は 3 重フェンスにしたサツマイモ畑。



フェンスの外周にカラシを煮出した液を何回か散布した。現在はサルに入られていない。
今年のサツマイモの葉は虫が食べたのか、暑さのせいかわからない、伸びが小規模。10月下旬試し掘りしてみた。少し小ぶり。

＜紅はるか＞



＜シルクスweet＞



＜安納芋＞



【11月】

第1回 いもほり

紅はるか(左) シルクスイート(右) 1月ほど保存するとより甘くなる



第1回 生姜の収穫、故郷は高知県大野見産



昨年家で保存していた種生姜も大きく育ちました



生姜は収穫後、水で洗って、乾かして、ハサミで形を整える
自然栽培としては上出来!!
約4分の1は家で使う
11/2近くの産直市「楽しみ市」へ初出荷
大きき色々19袋、値段は自由につけれる、とりあえず100g-130円、高い?安い?

ヤーコンの収穫



ヤーコン、初回のみ葉っぱをつけて出荷しました。



ヤーコン、産直市へ



こっちはサツマイモ、産直市へ



※収穫したサツマイモは、近くの地域活動支援センター「しゃぼん玉」の焼き芋大会に寄贈しました。「壺焼き芋器」で、じっくり焼き上げたお芋は、ホクホクとして大変おいしいと好評でした。去年作ってみんなで歌った「しゃぼん玉」の歌、みんな歌ってくれているかなあ……。

♪ ニツ岳の雪が とけて流れる 浦山のせせらぎ 野辺にひびいて
さくら咲いた春は 窓からでも見える すずきが原に出て 今日は歩こう
♪しゃぼん玉… まん丸い 景色うつして 空に舞い上がり 吹き渡る風に乗って…



【12月】

アピオスの収穫、ツルを切って高圧洗浄機で洗浄、傷などチェックして大きさを選別



アピオス、産直市へ

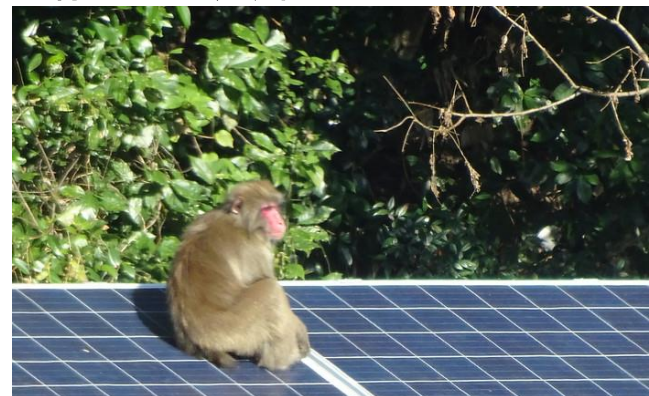
ニンニク成長中／モグラがいる？マルチの穴から草も



色づいたオリーブの実



山際でサルの声、集団でひなたぼっこ



生姜パウダーづくり（生姜を刻んで蒸して天日干し→ミルで粉末に。コーヒーや葛湯に入れて飲む）



※世界三大健康野菜の二つ、「アピオス」と「ヤーコン」の栽培・販売は順調です。ただ収益を目指すなら、今の10倍以上の栽培が必要と思われます。

12月の満月を見て想う



※「アルテミス計画」

2017年、当時のアメリカ大統領トランプ氏は、有人月探査の計画を承認した。このアルテミス計画は、アメリカのNASAを中心に、ヨーロッパ、カナダ、オーストラリア、そして日本も協力して進められている。当初の**有人月着陸目標**は、来年**2024年**とされていたが、**2026年**に延期されたようだ。

ケネディ元大統領の発意により、1969年、アポロ11号が人類初の月面着陸を果たし、17号まで全6回の着陸が行われたが、その詳細についてはほとんど公表されていない。そんな中でアポロ14号の宇宙飛行士エドガー・ミッチェル氏は、UFO(地球外宇宙船)や異星人の存在について証言している。

昨年、アメリカ下院議会の公聴会で、元米軍関係者がUFOは頻繁に目撃されていると暴露した。NHKニュースでも報道された。ネットでは、トランプ元大統領&宇宙軍と宇宙人(容姿は地球人と同じ、だか高度に進化した文明を持つ惑星人、地球レスキュー隊!?)のツーショット写真が出回っていた。

ギリシャ神話で「アルテミス」は月の女神、太陽の神「アポロン」の妹。アルテミス計画での月面着陸によって、今度こそ月の真相や異星文明・宇宙人の真実が公表されるのか…、大変楽しみです。

来春の畑の準備～ウネを整備して枯草で覆う～土も休眠に入り自然の気を整える



今年参拝したニウツヒメ神社と高野山-(動画配信有り)
霊木に女神の御守を祀り祈る—百穀豊穡・開運招福!!

春まで約3か月



2023年(令和5年) 野良仕事納め。

今年もありがとうございました。

空・風・太陽・雨・土、天地の気・巡る季節
果樹・野菜・草木と語る…自然栽培の道…